

佐久総合病院における臨床研究に係わる利益相反自己申告書

西暦 20 年 月 日

佐久総合病院
院長 殿

申告者
所属
氏名（署名）_____

《 研究課題名：_____ 》

《 審査を受ける者の立場： 研究責任者 ・ 分担研究者 》（いずれかに○をしてください）

上記研究題目との関連があると想定される可能性のあるものについて申告してください。

1. 申告者個人について

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額。 * 1つの企業・団体からの報酬額が年間ある場合を有として記載。	
有 ・ 無	企業・団体名 役職
	企業・団体名 役職
	報酬額
2. 株の保有とその株式から得られる利益、エクイティの保有。 * 1つの企業の1年間の利益が100万円以上、あるいは当該全株式の5%以上を保有のものを有として記載。 注：エクイティとは株式、出資金、ストックオプション、受益権などを意味する。	
有 ・ 無	企業名 持ち株数
	企業名 持ち株数
	最近1年間の株式による利益
	株式以外のエクイティの保有：種類 金額
3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬。 * 一つの特許権使用料が年間100万円以上のものを有として記載。	
有 ・ 無	団体名 特許
	団体名 特許
	1年間の特許権使用料
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）。 * 一つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを有として記載。	
有 ・ 無	団体名 年間講演費
	団体名 年間講演費
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料。 * 一つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを有として記載。	
有 ・ 無	企業団体名 年間執筆料
	企業団体名 年間執筆料

6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費。 *1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上のものを記載。	
*奨学寄附金については、一つの企業・団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上のものを有として記載	
有 ・ 無	企業名 課題名 研究費 申告者の対価
	企業名 課題名 研究費 申告者の対価
企業や営利を目的とした団体が提供する分析、機器、役務の提供 *1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上のものを記載	
有 ・ 無	企業名 課題名 研究費 申告者の対価
7. その他の報酬（研究とは直接無の関係ない旅行、贈答品など） *一つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを有として記載	
有 ・ 無	企業・団体名 内容
	内容 金額

私に係わる利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。

提出先:

<上記項目について、全てに該当が「無」の場合>

研究責任者(研究代表者)が、上記の研究題目に携わる全員分の本申告書を取りまとめ、臨床研究審査委員会事務局に「臨床研究審査申請書」以下の申請必要書類と併せて提出してください。

<上記項目について、一つでも該当が「有」の場合>

研究責任者(研究代表者)が、上記の研究題目に携わる者で、本申告書に該当「有」の全員分の「臨床研究に係る利益相反自己申告書」を取りまとめ、臨床研究審査委員会事務局に「研究計画書、同意説明文書」と併せて臨床研究審査委員会資料申請前に提出してください。

(*1) 申告日までの1年間を対象とします。